

## 2023 オータムレガッタ

神奈川県藤沢市 江ノ島ヨットハーバー

2023年9月9日-9月10日

- 主催：一般社団法人 日本レーザークラス協会  
後援：神奈川県セーリング連盟（申請中）、一般社団法人江ノ島ヨットクラブ（申請中）  
協力：江の島ヨットクラブジュニア、神奈川ユースヨットクラブ  
協賛：パフォーマンスセイルクラフトジャパン、ルースターセーリングジャパン

## NOTICE OF RACE

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。

### 1. 規則

- 1.1. 本レガッタには、「2021~2024 国際セーリング競技規則」（以下、RRS）に定義された「規則」が適用される。
- 1.2. 規則 87 に基づき、レーザー・クラス・ルール 7.(a)を以下のように制限する。  
「レース中は登録された 1 名のみ乗艇できる。」
- 1.3. [DP][NP]セール番号が艇体の番号と違う場合や参加申し込み時と違う場合には、大会本部に備え付けられた「セール番号変更届」により申請すること。これはレーザー・クラスルール 4.(e).ii を変更している。

### 2. 帆走指示書

帆走指示書は、2023 年 9 月 2 日までに大会ホームページ <https://sail.jpn.com> より入手できる。

### 3. コミュニケーション

- 3.1. 本大会の公式掲示及び諸連絡の掲示、プロテスト公式掲示及び 42 条掲示は、「オンライン掲示版」にて掲示する。各自の携帯電話又はパソコンからアクセスし、掲示内容を確認すること。掲示版 URL は大会前日までに大会ホームページ <https://sail.jpn.com> で公開される。
- 3.2. セーリングセンター前にも紙面による貼り出しを行う。その際、オンライン掲示版と掲示物の順序や内容、掲示時刻が違った場合には、オンライン掲示版の順序や内容、掲示時刻が正式なものとする。

### 4. 参加資格

- 4.1. 競技種目は以下のとおり。  
ILCA7 および ILCA6
- 4.2. 競技者は、以下の点をすべて満たしていること。
  - 4.2.1 日本レーザークラス協会の 2023 年度メンバーであること。
  - 4.2.2 レーザークラス協会会員証を受付時に提示すること。  
当日、会員証を提示できず会員であることが確認できない場合、参加できない場合がある。

### 5. 参加申込

- 5.1. 参加申込みはオンラインエントリー及び参加料の入金が確認できた順に受け付ける。  
(各クラスの参加申込みが 60 艇に達した場合、参加申込み締め切り前であっても、エントリーを締め切る)
- 5.2. 大会ホームページ <https://sail.jpn.com> にてオンラインエントリーを行い、下記口座に参加料を振り込むこと。

振込先：横浜銀行 長後支店 普通 6163332

### シャ) ニホンレーザークラスキョウカイ

- 5.3. 参加申込締切日は、8月30日(水)とする。
- 5.4. レイトエントリーは9月3日(日)まで認め、NOR5.5と同様の扱いとする。
- 5.5. エントリー締め切り後の参加料送金遅延者は1,000円の遅延金を受付時に支払うことで申込が完了する。
- 5.6. 参加申込締切日(8月30日)後の不参加申出期間については9月3日までとし返金手数料(一律1,000円)を差し引いた金額を返却する。9月4日以降は参加料の返却はせず得点記録DNCとして記録する。
- 5.7. 大会開催を中止する場合、参加料は、送金手数料を除き、返却される。

## 6. 参加料

10,000円

## 7. 日程

### 7.1. 大会日程

	Date	Event	Time
Day1	9月9日 (土)	大会受付・計測(計測フォーム提出方式)	08:00-9:30
		ブリーフィング 最初のクラスの第1レース予告信号 引き続きレースを行う。 デ・ブリーフィング	10:00 11:55 抗議締め切り時刻以降
Day2	9月10日 (日)	ブリーフィング その日最初のクラスの最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。 閉会式	08:30 09:55 16:30

ただし、天候その他の事情により日程はレース委員会の裁量で変更することがある。

9月10日は、14時30分より後に予告信号を発しない。

各日とも海上で昼食をとることがある。

### 7.2. レース数

6レースの実施を予定する。

## 8. 装備検査

- 8.1. 各艇は、あらかじめセルフチェックを行い、大会受付時に記入済みの計測フォームを提出することで計測を完了させなければならない。  
計測フォームは大会サイト <https://sail.jpn.com> からダウンロードすること。
- 8.2. 計測は、テクニカル委員会の判断により、その他の日程に行われることがある。
- 8.3. 大会期間中、テクニカル委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。

## 9. [DP] [NP] 安全

- 9.1. 艇は、直径6mm以上、長さ5m以上のパウラインを搭載し、その一端はパウアイに結び付けられていなければならない。
- 9.2. マストトップに浮力体を取りつけても良い。形状は球形に限り、1箇所のロープで取り付けなければならない。コンディションにより、付けたり外したりしても良い。
- 9.3. 各艇の乗員は、離岸から着岸まで、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、競技者は個人用浮揚用具を着用していなければならない。これは規則40を変更している。なお、個人用浮揚用具とは、体重を支えるに十分な浮力があり、体形に合致したサイズ表示と浮力が明示されたものでなければならない。膨張式浮揚用具、ドライスーツおよびウェットスーツはこれに含まれない。

## 10. 開催地

- 10.1. 神奈川県藤沢市江ノ島ヨットハーバー及びその沖の海面
- 10.2. 添付図 1 におおよそのレース・エリアの位置を示す。

## 11. コース

帆走するコースは、ソーセージコース 2 周又は 3 周を予定している。

## 12. ペナルティ方式

付則 P 及び T が適用される。

## 13. 得点

- 13.1. シリーズの成立には 1 レースを完了することが必要である。
- 13.2. (a) 完了したレースが 3 レース以下の場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。  
(b) 完了したレースが 4 レース以上の場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。

## 14. 支援艇

- 14.1. 全ての支援艇は、参加申込締切前までに大会ホームページで登録を行わなければならない。
- 14.2. 全ての支援艇は、登録料として 2,000 円/艇を大会受付に支払うこと。
- 14.3. ハーバーへの搬入手続きは各自で行い、船検証に記されている航行可能区域を確認のこと。
- 14.4. [DP] 全ての支援艇は、最初にスタートするクラスの準備信号から全ての艇がフィニッシュもしくはリタイアするまでの間、またはレース委員会が最初にスタートするクラスをゼネラルリコールとするか、全てのクラスを延期もしくは中止とする信号を発するまでの間、レースエリアの外側にいなければならない。
- 14.5. [DP][NP] 支援艇はレース委員会から救助および曳航の要請があった場合、これに応じること。また、大会主催者から貸与される無線機を携帯して出航し、やむを得ない場合を除き、常に指定されたチャンネルを受信していること。
- 14.6. [DP][NP] 支援艇の乗員は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。膨張式浮揚用具、ウエット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。
- 14.7. 全ての支援艇は船舶保険に加入のこと。また乗船者は有効な傷害保険と賠償保険に加入のこと。

## 15. リスク・ステートメント

このレガッタの競技者は、自分自身の責任で参加する。RRS3「レースをすることの決定」を参照。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

なお、主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 16. 保険

競技者は、有効な傷害保険と賠償保険に加入していなければならない。

## 17. 大会不成立

強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等により大会不成立の場合には、参加料の返金はしない。

## 18. 賞

各クラスの成績上位者には賞が授与される。

## 19. クオリファイ

「2024 年 ILCA7(Standard)/ILCA6(Radial)世界選手権選考方針ならびに ILCA6 ユース世界選手権等代表選手選考方針（2023 年 7 月公示予定）」による。

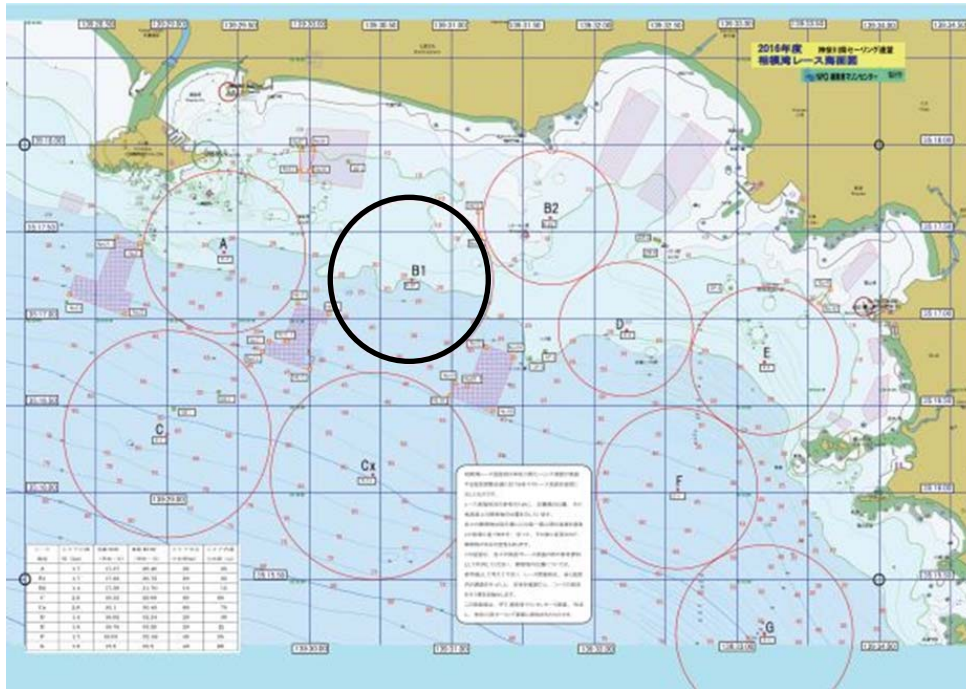
## 20. 肖像権

競技者は、本大会に参加することにより、大会期間中の競技者または競技者の装備に関する動画、写真等の映像について、その競技者に予告なく主催団体の判断で使用する権利を主催団体に与えるものとする。

## 21.問い合わせ先

2023 オータムレガッタ 大会事務局  
 (一社) 日本レーザークラス協会 奥津  
 メールアドレス : [ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp](mailto:ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp)

## 添付図 1 レース海面図



## その他の情報

- 艇置料 レース艇の艇置料及び支援艇の艇置料等は、ヨットハーバー事務所にて各自で手続き及び艇置料等の支払いを行うこと。
- 大会本部 大会本部は、中央ゲートから入って右側の新しくできたセーリングセンターに設置される。
- 艇の搬入及び駐車場について 外来艇ハーバー使用者は別途、江の島ヨットハーバー事務所受付にて各自でハーバー利用手続き及び利用料の支払いを行う。  
 利用料金 神奈川県内在住 1,020 円/1 日 県外在住 1,190 円/1 日 学生は上記金額の 1/2 (学生証が必要)

\*ハーバー手続き時間短縮及び混雑(密)を避けるため、各自(できるだけフリート、チームまとめて)事前に「臨時係留/陸置き施設利用承認申請書」に記入の上、FAX を管理事務所に送信願います。(FAX 0466-25-5413)

申請書はこちらからダウンロード。

<https://www.riviera.co.jp/marina/enoshima/application/index.html>

\*駐車場はハーバー前の県営駐車場に入れてください。駐車券はハーバー事務所に持参し、スタンプを押してもらってください。ハーバー利用者料金(830 円/1 日)になります。艇の搬入は中央ゲートから行き、搬入後速やかに県営駐車場に移動願います。